

**創立記念日行事の
案内**

昭和31年10月20日にSCAが産声をあげ、この10月20日で28年目を迎えます。そこで創立記念日に会員諸氏が一同に集まってお互いに交歓しよう、数々の企画を立てましたのでふるって参加して下さい。

1) 創立記念のつどい

日時 昭和59年10月20日(土)

13:00~20:30

会場 埼玉県青少年会館 4階

内容 協会紹介、コレクション展示
オークション、バザー、映写
会、サイクリング相談等

詳細は「創立記念日のつどいの案内」を参照して下さい。

**2) サイクルスポーツチャレンジの
つどい**

日時 昭和59年10月21日(日)

8:30~16:00 雨天決行

会場 川口オートレース場

内容 サイクルスポーツ(タイムト
ライアル、スピードジャジ、
団体タイムレース等)

詳細は「第26回埼玉県サイクリングラリー開催要項」を参照して下さい。

＊いずれの場合も誰でも自由に参加できますがサイクルスポーツは申込みが必要です。

**センチュリーラン
でみごと優勝**

去る 9月 9日(日)、福井県今庄サイクリングターミナル～石川県内灘サイクリングターミナル間(160km)で開催されたセンチュリーランに出場した当協会の山崎辰雄氏(浦和CC)は 5時間15分45秒のタイムでみごと優勝しました。おめでとうございます。

同氏はこの10月 7日に行なわれるセンチュリーランにも出場の手前で、全センチュリーラン出場(いずれの大会でも好成績を記録)の輝かしい記録に挑戦中です。同氏の活躍を期待するとともに次回も優勝するような声援をおくりましょう。

常任理事会開催

去る 9月11日青少年会館会議室において(18:30~21:00)常任理事会が開催された。協会創立記念日行事、県レク大会案内、青年洋上大学への推薦、IYT委員の選出、シラコバト賞の推薦等の審議が行なわれた。

SCLCラン報告

去る8月25、26日、毛呂山町啓明荘を宿として夏のSCLCランが行なわれました。グリーンラインを尾根づたいにきた人、鎌北湖から登ってきた人、あるいは武蔵横手から急坂に挑戦してきた人など9名が参加しました。

夜は多量のアルコールも手伝って山や峠を走った思い出話などサイクリング談義に花が咲きました。中でも今後の「サイクリングのありかた」や「協会の将来について」の話では興味深い意見が出されました。

翌日は「来年もやろう」と誓って別れました。今年は県内に会場を設け、多くの人の参加を期待しましたが当てが外れてしまいました。来年こそは是非参加を！

お世話になった啓明荘は、安くて食事・サービスも最高でした。是非御利用を。

オープン行事案内

秩父CTCが企画している秩父礼所走りサイクリングは次のように変更になりました。

9月2日・23日、10月14日・28日
*この日程で34ヶ所を回ります。



<関係諸団体>

◎コミュニティ情報紙コンクール
埼玉県コミュニティづくり県民運動推進協議会からコミュニティ情報紙のコンクールについての案内がありました。

部門；1) 市町村協議会の部＝市町村協議会が発行しているもの。

2) 地区団体の部＝地域の課題や情報を伝えるために、コミュニティ活動を行なっている団体が発行しているもの。

但し地区団体の部は「活字部門」「手書き部門」の二部門

応募基準；1) 構成員の企画、編集による。2) 昭和58年8月～昭和59年7月までに作成されたもの。

3) 年1回以上発行し無償のもの。

応募方法；応募用紙に応募作品（同一のもの5部）を添付して申込む。応募作品は1団体1種目。

締切；昭和59年9月29日必着

申込；埼玉県コミュニティづくり県民運動推進協議会コミュニティ情報紙コンクール係

〒336 浦和市高砂3-15-1
埼玉県県民部自治振興課内
TEL 0488-24-2111内2084

◎少年の主張埼玉県大会の案内
昭和59年度少年の主張埼玉県大会が次の通り開催されます。

とき；昭和59年9月22日（土）

14:30～17:00

ところ；埼玉県自治会館ホール

◎IYT（国際青年年）委員の推薦
埼玉連（埼玉県青少年団体連絡協議会）のIYT委員に渡辺広次、丸山利昭の2氏を推薦しました。

【海外派遣を終わって(その8)】

昨年9月(SCAニュースvol-3 no6, 1983.9.27)より7回にわたって連載してきましたこのシリーズはこれもちまして終了します。

またまらない文章でしたが長いおつき合いありがとうございました。

私くしが、こうして記事を書き続けましたのは、ヨーロッパの青少年活動や施設を少しでも皆様を知っていただくと思ったからです。

これを機会に貴方も海外に出て、色々見聞を広める事をお薦めします。幸い59年度の海外派遣の団員として遠藤裕司氏(わらびCC)が参加したことを大変嬉しく思っております。単なる物見遊山に終わらずに今後の活動のエキスにならんことを祈っております。

この記事を書いている矢先(9/12)に59年度の海外派遣団からの便りがミュンヘンから届きました。ちょうど1年前は、ドイツに滞在していました。今このハガキを手にして感慨無量です。

59年度海外派遣団員の無事の帰国をお祈り致します。

(渡辺広次 記)

“Attention”

昭和59年秋の交通安全運動が次の要領で実施されます。

期間 9月11日～20日(準備期間)

9月21日～30日(実施期間)

重点目標 歩行者及び自転車利用者の交通事故防止、二輪車の交通事故防止、シートベルト着用の推進、飲酒運転等無謀運転の追放

我々はサイクリストとして自転車利用者に対する交通安全の指導の推進に努めましょう。

“こんばいら”

オカアサンヤスメ

今の母親達がよく作る料理で、子供達の大好物は「オカアサンヤスメ」と言われる。オムライス、カレーライス、サンドイッチ、ヤキソバ、スパゲティ、目玉焼きの頭文字を並べたの、文字通り調理に手のかからない点で共通している。

しかしこれらの栄養分析によるとカルシウムの決定的不足とリンの過剰が明らかになった。さらにビタミンが少なく、とりわけ子供の骨の成長に必要なビタミンDがほとんどとれていない。植物繊維もほとんどなく便秘になりやすい、又カローリーが高過ぎてこのような食事ばかりでは肥満をもたらす。

さらにどのメニューも軟か過ぎて噛む努力がいらぬため顎の発達にとっては好ましくなく歯並びが悪くなる心配がある。又野菜が少なくでんぷん質が多いから虫歯になりやすい。

最近ではさらに「ハハキトク」と言われる言葉も生まれている。さて貴方はこの頭文字がどんなメニューかわかりますか？

オペレーション・ローリー

英国の探検家、ウォルター・ローリー卿の名を冠した国際的な冒険行事で、現代社会で失われつつある青年の冒険精神、フロンティア精神を喚起すること。

人種や言語を超えた若者との共同生活・共同作業を通じて国際的な連帯感を強めることなどを目的としたもの。

ロンドンの本部は、英国の科学探検協会によって組織され、チャールズ皇太子が発起人、後援者となっている。

「会員紹介」



高橋 亘
秩父CC
会員番号1650
JCA普及指導者
協会常任理事

サイクリング歴) 20才前半は野球に、その後は地区及び青少年活動に打ち込み、「生涯スポーツを持とう」と青少年相談員の仲間5人でクラブを創立し今夏で10年になりました。“サークルは適性規模がある”のことで、大きくしないつもりがサイクリングの楽しさ、壮快さを話している内に46名の大きな“輪”になりました。仲間作り、社会参加を優先に考え、走ることは3番目にと…発足以来“和”を大切にしてきました。

抱負) 長瀬青年の家サイクリングの指導を10年行い、それを生かしてこの11月から秩父市民ファミリーサイクリングをスタートさせる事になり大いに張りきっています。サイクリングにも多様化の波が押し寄せていますが、柔軟に対応し、地域生活と係りながらサイクリングの普及を図っていききたいと思います。

横顔 (文責 築比地秀夫)

地元秩父の地をりを生かし、地域に根ざしたサイクリングを活発に行なっている人だ。特に毎年行なわれる長瀬青年の家のサイクリング教室などは、クラブ員と共にサイクリングの楽しさを懇切丁寧に指導している。

協会行事は、中央に集中しているので、参加するのに大変だと思いますがこれからも活躍を続けて下さい。

☆ホットニュース☆

以前より懸案となっていた自転車の車内持ち込みが10月1日より広く一般(JCAの会員証の提示必要なし)に開放されることになりました。(有料手回り品として列車・船舶200円、バスは30円～100円を払う)

詳細は後日お知らせ致します。

【支部だより】

浦和) ◎市民サイクリング

恒例の市民サイクリングが、10月10日の体育の日に実施されます。今回は荒川サイクリングコースと秋ヶ瀬公園を中心として走ります。

【事務局だより】

10月の事務局補助要員は次の方です。

10/6(土) 出浦 10/20(土) 新井
10/28(日) 高橋、小川 (敬称略)

△編集後記△

朝、喉はすっかり冷え込み秋はかけ足でやってきた。今夏の暑さのおかげで突如の秋を迎えるようだが、自主流通米の植上や健康保険の改正は余り歓迎すべきものではない。とにかく食欲の秋、スポーツの秋である。大いに走りまわろうではないか。

先日おいしい水のテストが行なわれ、浦和の水(深井戸水)も対象となつたが、良い点はもらえなかったようだ。人はまずい水に慣らされてしまうと、余り判断が出来なくなってしまうのではないかと？